

公園・用水

市内の公園設計・整備に方針はあるのか

齋藤 敦議員(フオ)

市の公園づくりの基本方針は、公園の内容の研究は、過去のようによまとめていくか。

住宅地の拡大に伴い、子ども向けや名物公園の配置を考えるとできないか。

市長 小平市都市計画マスタープランに公園緑地等の計画目標及び配置方針を掲げ、街区公園では植栽、遊具等を整備し、地区公園では総合公園、運動公園の機能を合わせ整備すること

としている。

公園のあり方そのものについての研究・報告をまとめたものはない。

たけのこ公園、大げやき道公園、鈴木町親水公園等の整備を図ってきたが、今後も地域特性や市民の意見を生かして特徴ある公園整備を図りたい。

緑の保全と子どもの遊び場

華表 暁議員(共産)

緑の減少傾向と特徴は、課税対象から免除されている雑木林の割合は、

教育長 困難である。

都市整備

小川橋交差点の改良など市内の都道整備

佐野都夫議員(政和)

橋交差点の今後の整備状況は、青梅街道の歩道改良が進んでいるが、今年度の予定は、

市内の都道の整備予定、整備内容、整備箇所は、

都の道路整備の情報は、市にどのようにつながり、どのようによりに伝えていくのか。

市長 今年度の都予算に調査経費が予算化されたことについて、整備計画は未定のことである。

仲町交差点から仲町図書館付近の区間が予定されている。

青梅街道等の7か所を路面舗装工事等の予定があり、府中街道等の4路線で電線共同溝等を実施すると聞いている。

市の公園の増減傾向は、市の公園は、キャッチボール等ができないという声も聞く。今後どう考えていくのか。

児童館の今後の建設予定は、放課後の体育館開放を検討できないか。

市長 2005年度では、毎年3千から5千平方メートルが相続による物納等の理由で減少している。

平成15年度は約4分の3に当たる、約12万8千平方メートルが除外されている。

平成14年度は6か所、平成15年度は1か所の増である。

平日の校庭開放を利用してもらいたい。

地域センターに併設する児童館を小川町二丁目、及び小川町一丁目西部地区に考えている。

例年5月ごろ事業説明があるが、都は事前PRを行っていないため、市報等の掲載については、今後都と協議を行いたい。

立川バス上水南町バス停の共用使用

立花一夫議員(政和)

立川バス上水南町バス停は、歩道の幅員が狭いなどバス利用者の安全確保が難しい。

バス停の位置を、歩道の幅員が広く、雨よけの屋根も設置されている京王バス上水南町バス停と京王バス上水南町バス停(上)と京王バス上水南町バス停(下)の位置に移動させ、共用バス停として使用できるようにできないか。

市長 両バス会社に対し、利用者の利便性、安全確保の観点から、立川バスの上水南町バス停を移動し、京王バスの上水南町バス停を共用使用できないかと申し入れている。

現在、京王バスからは了承を得ており、立川バスにおいても共用使用の了承は得ているが、バス停の移動に伴い費用や利用者への周知があるため、時期等については調整していると聞いている。

小平駅北口から昭和病院への公共バス路線の確保を

原 邦彦議員(公明) 昭和病院までの公共バス路線を確保するに当たり、競合を避ける意味からも、小平駅北口のバス路線がない地域への運行は可能と考える。バス事業者と協議を進め、地域からの要望に答えるべきではないか。

の路線を確保することで、昭和病院の周辺を取り巻く生活環境にも寄与することが期待できる。路線の確保に向けた取り組みをしていきたい。

市長 両バス会社に対し、利用者の利便性、安全確保の観点から、立川バスの上水南町バス停を移動し、京王バスの上水南町バス停を共用使用できないかと申し入れている。

現在、京王バスからは了承を得ており、立川バスにおいても共用使用の了承は得ているが、バス停の移動に伴い費用や利用者への周知があるため、時期等については調整していると聞いている。

小平駅北口から昭和病院への公共バス路線の確保を

原 邦彦議員(公明) 昭和病院までの公共バス路線を確保するに当たり、競合を避ける意味からも、小平駅北口のバス路線がない地域への運行は可能と考える。バス事業者と協議を進め、地域からの要望に答えるべきではないか。

8市の拠点病院として、今後交通アクセスをよいものに整備する必要があると考える。各自治体の負担も、病院運営だけに必要と思うがどうか。

市長 西武バスに運行を再開してもらおうと協議していたが、今後は立川バスにも昭和病院から小平駅北口へ路線を延伸できないか協議を行ってほしい。

小平駅北口から昭和病院までの路線を確保することで、昭和病院の周辺を取り巻く生活環境にも寄与することが期待できる。路線の確保に向けた取り組みをしていきたい。

市長 両バス会社に対し、利用者の利便性、安全確保の観点から、立川バスの上水南町バス停を移動し、京王バスの上水南町バス停を共用使用できないかと申し入れている。

現在、京王バスからは了承を得ており、立川バスにおいても共用使用の了承は得ているが、バス停の移動に伴い費用や利用者への周知があるため、時期等については調整していると聞いている。

小平駅北口から昭和病院への公共バス路線の確保を

原 邦彦議員(公明) 昭和病院までの公共バス路線を確保するに当たり、競合を避ける意味からも、小平駅北口のバス路線がない地域への運行は可能と考える。バス事業者と協議を進め、地域からの要望に答えるべきではないか。

8市の拠点病院として、今後交通アクセスをよいものに整備する必要があると考える。各自治体の負担も、病院運営だけに必要と思うがどうか。

市長 西武バスに運行を再開してもらおうと協議していたが、今後は立川バスにも昭和病院から小平駅北口へ路線を延伸できないか協議を行ってほしい。

列に並んでいる高木のうち道路側の1列が道路区域に入ると思われる。都からは今後、樹木の正確な位置や状態等を調査すると聞いている。

多くの樹木を残すことができれば、今後の検討を都にお願いしている。

今後、プリヂェストン東京工場と都で検討すると聞いている。

佐藤 充議員(共産) ルネサスの事業計画は、周辺住民の理解が得られているか。説明会の計画はどうか。

建てかえなどをどのように指導するのか。市と市民にどのような恩恵があるのか。

市長 工事の計画書は提出されている。調査報告書は提出されたが、弗素、鉛等が基準値を超えており、汚染拡散防止措置を実施中である。

事業内容が固まった後に説明すると聞いている。

建築物建築指導要綱に基づき指導しており、地域環境や市財政に恩恵があると考えている。

都市計画道路3・3・8号線整備事業に係る緑の保全を

石塚信治議員(政和) この都市計画道路は、小川駅東口交差点から八坂交差点までの整備計画が示されたが、道路に接している工場敷地には多くの常緑高木がある。用地測量は終わっていますが、高木の状況は、

道路計画線の境界にある常緑高木を残す必要があると思うが、都に要望する考えはないか。

大きく育った常緑高木は移植が可能かと思うがどうか。

市長 プリヂェストン東京工場には、府中街道に沿ってグリーンベルトが設置されており、3

列に並んでいる高木のうち道路側の1列が道路区域に入ると思われる。都からは今後、樹木の正確な位置や状態等を調査すると聞いている。

多くの樹木を残すことができれば、今後の検討を都にお願いしている。

今後、プリヂェストン東京工場と都で検討すると聞いている。

佐藤 充議員(共産) ルネサスの事業計画は、周辺住民の理解が得られているか。説明会の計画はどうか。

建てかえなどをどのように指導するのか。市と市民にどのような恩恵があるのか。

市長 工事の計画書は提出されている。調査報告書は提出されたが、弗素、鉛等が基準値を超えており、汚染拡散防止措置を実施中である。

事業内容が固まった後に説明すると聞いている。

建築物建築指導要綱に基づき指導しており、地域環境や市財政に恩恵があると考えている。

都市計画道路3・3・8号線整備事業に係る緑の保全を

石塚信治議員(政和) この都市計画道路は、小川駅東口交差点から八坂交差点までの整備計画が示されたが、道路に接している工場敷地には多くの常緑高木がある。用地測量は終わっていますが、高木の状況は、

道路計画線の境界にある常緑高木を残す必要があると思うが、都に要望する考えはないか。

大きく育った常緑高木は移植が可能かと思うがどうか。

市長 プリヂェストン東京工場には、府中街道に沿ってグリーンベルトが設置されており、3

列に並んでいる高木のうち道路側の1列が道路区域に入ると思われる。都からは今後、樹木の正確な位置や状態等を調査すると聞いている。

校地南側には桜、ケヤキ等の巨木が多い。緑の保全の観点から可能な限り残したいが、巨木のため移植は困難と思われる。仮に移植が可能としても校内に適当な場所が見当たらないので、歩道に取り込んだ方法で残せないか協議していただきたい。

喜平橋から西屋橋付近までを平成19年3月末までに用地買収する予定で計画され、既に三小敷地内支障施設の測量が行われた。

今後、プリヂェストン東京工場と都で検討すると聞いている。

佐藤 充議員(共産) ルネサスの事業計画は、周辺住民の理解が得られているか。説明会の計画はどうか。

建てかえなどをどのように指導するのか。市と市民にどのような恩恵があるのか。

市長 工事の計画書は提出されている。調査報告書は提出されたが、弗素、鉛等が基準値を超えており、汚染拡散防止措置を実施中である。

事業内容が固まった後に説明すると聞いている。

建築物建築指導要綱に基づき指導しており、地域環境や市財政に恩恵があると考えている。

都市計画道路3・3・8号線整備事業に係る緑の保全を

石塚信治議員(政和) この都市計画道路は、小川駅東口交差点から八坂交差点までの整備計画が示されたが、道路に接している工場敷地には多くの常緑高木がある。用地測量は終わっていますが、高木の状況は、

道路計画線の境界にある常緑高木を残す必要があると思うが、都に要望する考えはないか。

大きく育った常緑高木は移植が可能かと思うがどうか。

市長 プリヂェストン東京工場には、府中街道に沿ってグリーンベルトが設置されており、3

列に並んでいる高木のうち道路側の1列が道路区域に入ると思われる。都からは今後、樹木の正確な位置や状態等を調査すると聞いている。

水道雨水管を整備する必要がある。現時点で整備の完了年次を示すことはできない。

雨水浸透ますの助成事業を、956件行い、道路の雨水浸透ますは、都市計画道路建築時に設置している。排水ポンプ場は、雨水浸水対策用に6か所、道路冠水対策用に4か所ある。私道と水道・都道の交差点箇所は、水たまりができないように施工している。

冠水等の被害の可能性が生じた場合は、関係各課で防災資機材配備等の体制をとる。舗装改善については、今後都に整備を要望していく。

中央公園の砂場を猫等のふんによる汚染の改善を

石塚信治議員(政和) 中央公園東側の砂場は、猫等のふんの汚染防止策として、ブルーシートで覆っているため、ほとんど使用されていない。

江東区では猫進入防止さくを設置し、猫の進入防止に成功したと聞いているので、中央公園に同様のさくを設置する必要があると思うがどうか。また、野良猫が多く、えさを与える人がいると聞いているが、野良猫対策をどう考えるか。

市長 猫進入防止さくの設置については、効果等を含め研究していきたい。野良猫対策として

公共施設にある植物等の病害虫防除の方法は、農業者等にはどのように働きかけているか。殺虫剤使用に関する基本的な方針は、

リスコミュニケーションについての取り組みは、

市長 薬剤散布をできるだけしない方向で、早期発見、早期防除に努めていく。また、農業者には、都の専門機関や農家座談会等を通じてお願いしている。薬剤散布をできるだけしない対応を基本的方針としている。チラシの配布などを通じ、情報の共有化等に努めている。

鈴木街道の宝寿院と鈴木稲荷神社付近の歩道、車道整備について

鈴木街道の宝寿院と鈴木稲荷神社付近の歩道、車道整備について

鈴木街道の宝寿院と鈴木稲荷神社付近の歩道、車道整備について

鈴木街道の宝寿院と鈴木稲荷神社付近の歩道、車道整備について



シートで猫等のふん害防止

ペット情報登録制度の利用促進や避妊手術等の啓発に努め、野良猫を発生させないための取り組みを図っているが、都のガイドラインも参考にしながら対策を研究していきたい。

化学物質の子どもガイドライン

苗村洋子議員(緑ネ) 今年3月に都が出した、化学物質の子どもガイドラインには、殺虫剤使用のあり方を検討し、情報提供すること等が必要であると記されている。

公共施設にある植物等の病害虫防除の方法は、農業者等にはどのように働きかけているか。殺虫剤使用に関する基本的な方針は、

リスコミュニケーションについての取り組みは、

市長 薬剤散布をできるだけしない方向で、早期発見、早期防除に努めていく。また、農業者には、都の専門機関や農家座談会等を通じてお願いしている。薬剤散布をできるだけしない対応を基本的方針としている。チラシの配布などを通じ、情報の共有化等に努めている。

鈴木街道の宝寿院と鈴木稲荷神社付近の歩道、車道整備について

鈴木街道の宝寿院と鈴木稲荷神社付近の歩道、車道整備について

鈴木街道の宝寿院と鈴木稲荷神社付近の歩道、車道整備について

鈴木街道の宝寿院と鈴木稲荷神社付近の歩道、車道整備について

鈴木街道の宝寿院と鈴木稲荷神社付近の歩道、車道整備について

鈴木街道の宝寿院と鈴木稲荷神社付近の歩道、車道整備について